

原油マーケットの構造変化

～今後の安定供給に向けて～

2015年10月21日

JX日鉱日石エネルギー株式会社 細井裕嗣

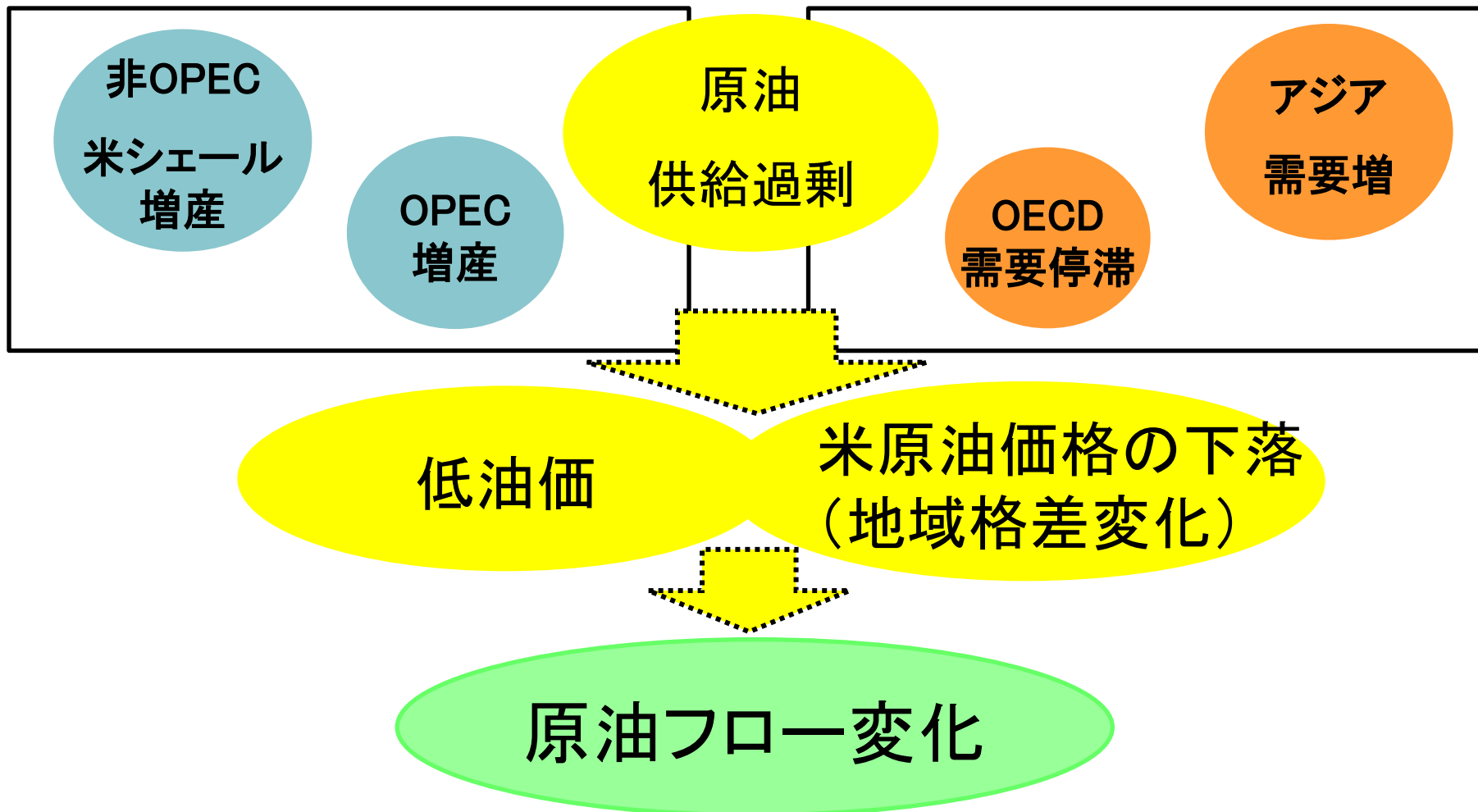


エネルギー・資源・素材の^{みらい}Xを。

JX日鉱日石エネルギー株式会社

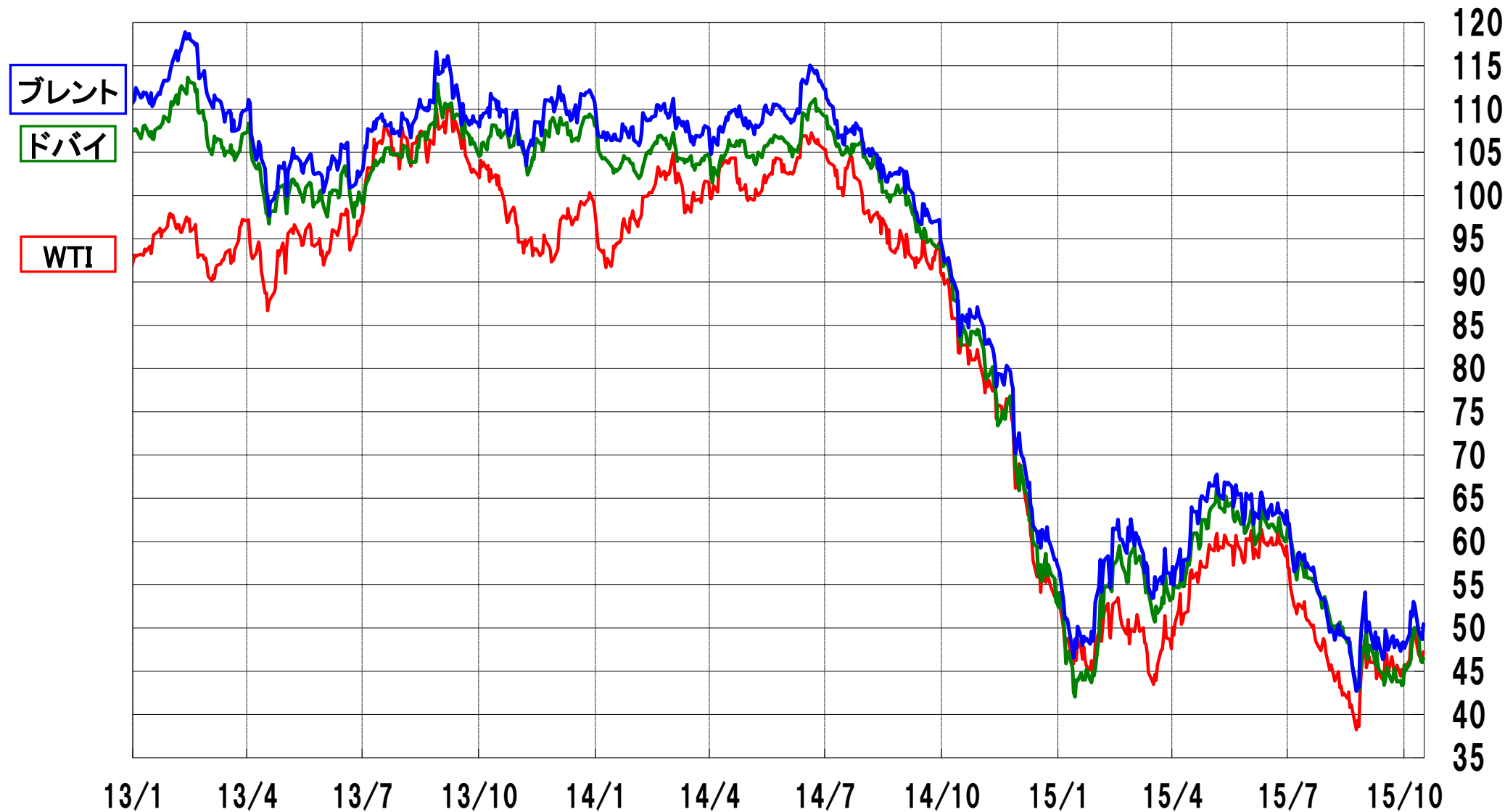
原油市況を取り巻く環境

米国のシェールオイル増産、アジアの需要増により、地域別需給バランスが変化し「原油フローの変化」が生じている



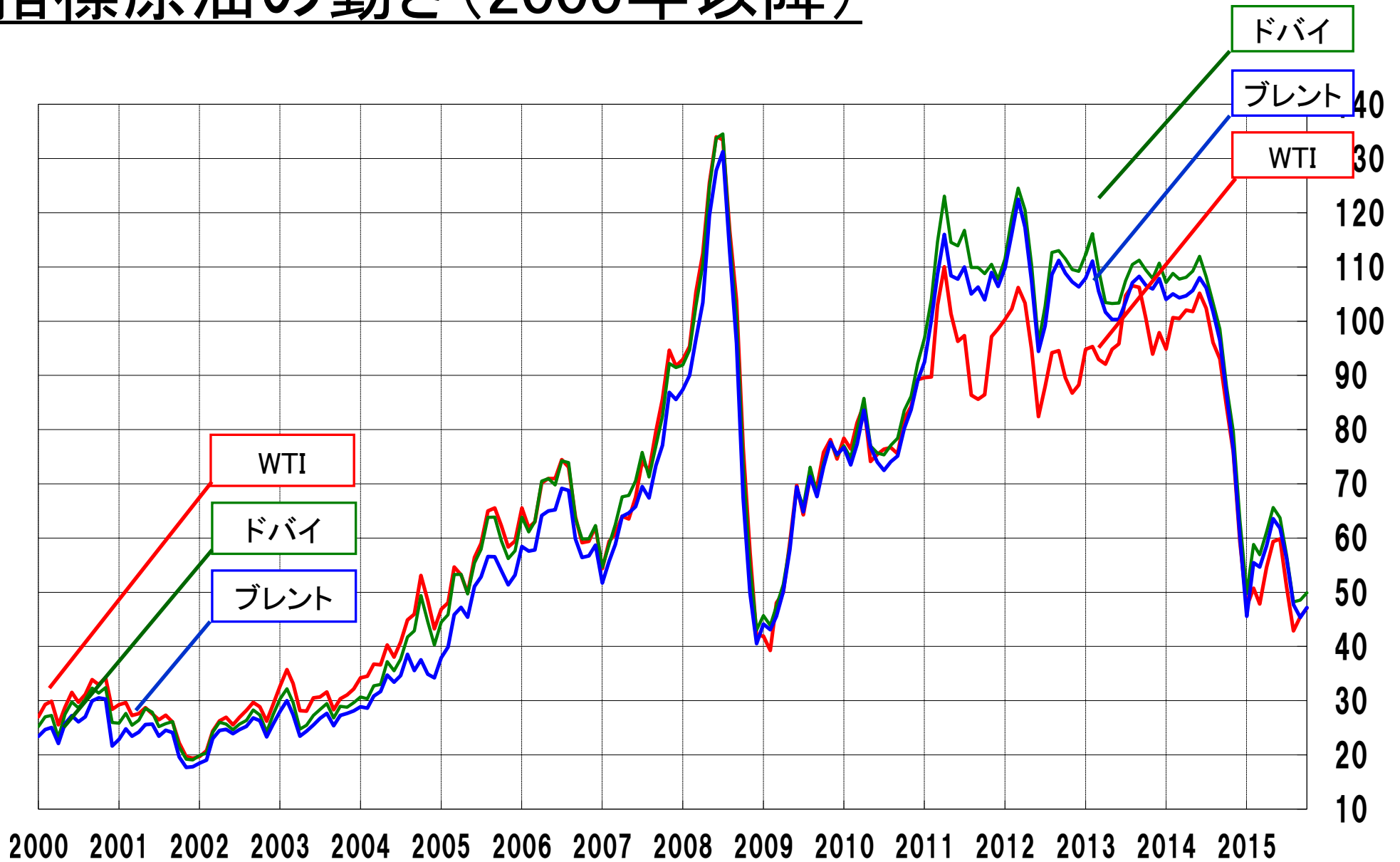
指標原油の動き(2013年以降)

単位:\$/バレル



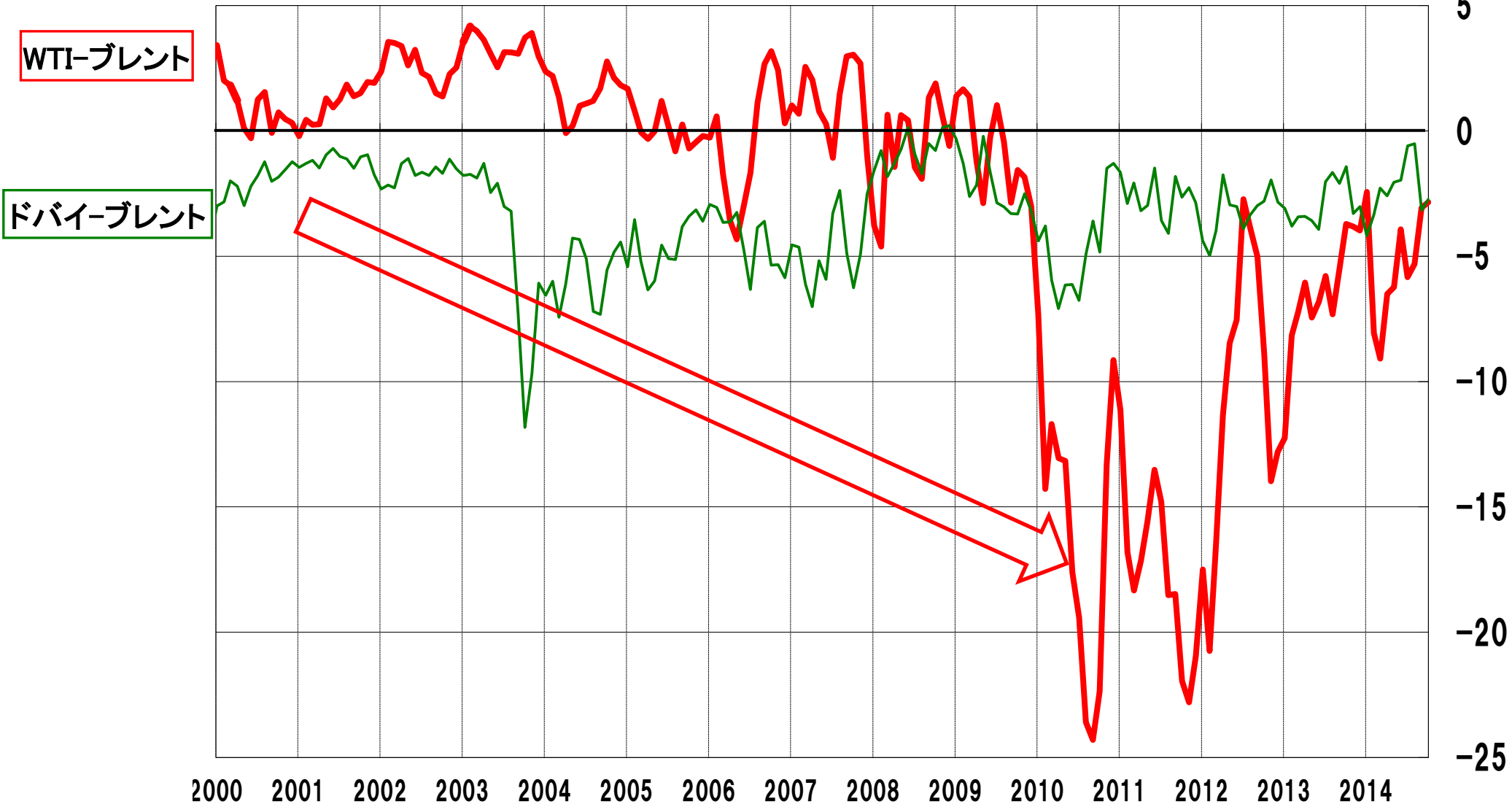
指標原油の動き(2000年以降)

単位:\$/バレル



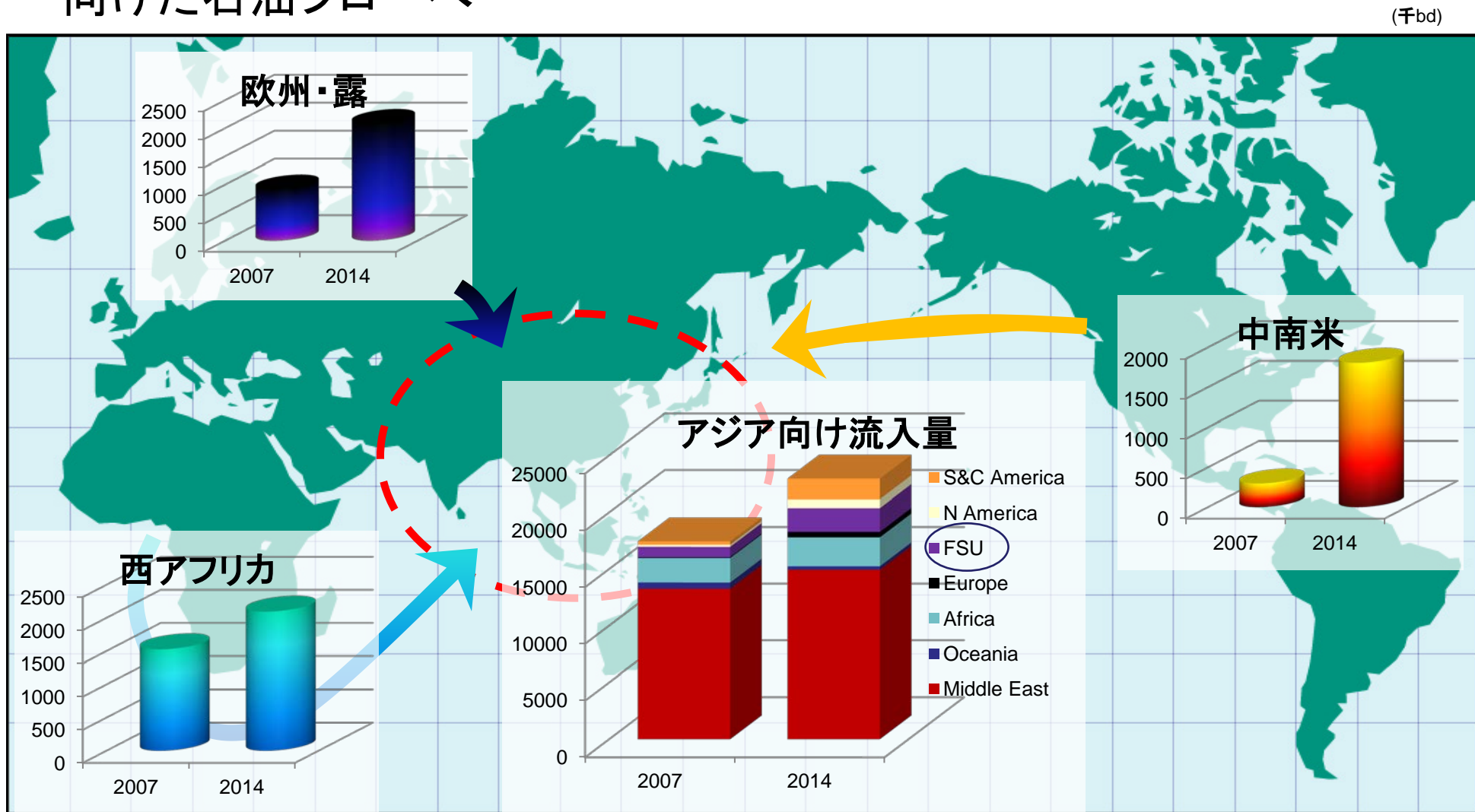
指標原油価格差の動き(2000年以降)

単位:\$/バレル



石油フローの変化(2007年/2014年対比)

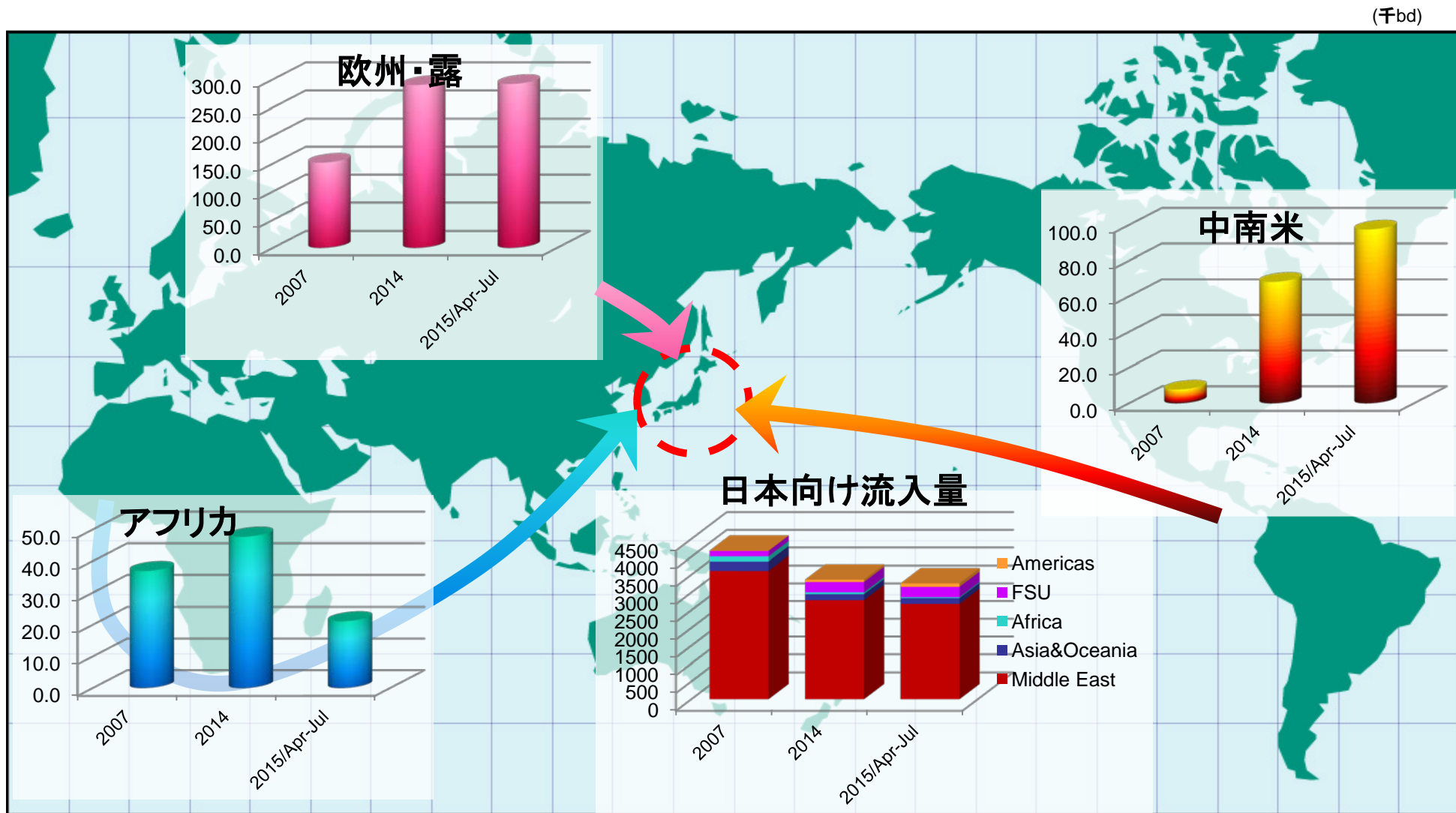
- 原油供給過剰状況にある中、世界中から需要が伸びるアジアに向けた石油フローへ



Source: BP Statistical Review of World Energy June 2008 & June 2015

日本向け原油フローの変化(2007年/2014年対比)

● 日本向けにも中東域外からの原油が増加



Source: PAJ

今後の安定供給にむけて

- ◆ 石油内需減退下であっても、エネルギー安全保障上、石油の安定供給は引き続き重要
- ◆ 安定供給の為には、原油の安定調達に加え、国際競争力ある石油精製設備の確保も必要
- ◆ 石油市場の構造変化により、日本向け供給ソースの多様化が図られており、安定供給にも寄与している
- ◆ 長期的安定供給の観点からは、埋蔵量の大きい中東原油は原油調達のコアであり続ける

「将来的な原油供給力(埋蔵量)」と「新たな原油フローでの経済性」のベストミックスを実現する安定供給へ